

まえばし市民ミュージカル

灰になった街

～昭和20年8月5日、前橋が焼かれた日～

2023年

8月5日(土) 絆組 / 8月6日(日) 縁組

開場: 13:00 開演: 13:30
(終演: 17:00頃)

昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館) 大ホール



料金: 1,000円 (全席自由)



昌賢学園まえばしホール (前橋市民文化会館) にて販売
電子チケットは右のQRコードからお申し込みください。

主催: まえばし市民ミュージカル実行委員会

共催: 前橋市

協賛: ケービックス株式会社

後援: 群馬県、群馬県教育委員会、前橋市教育委員会、前橋商工会議所、上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、
毎日新聞社前橋支局、読売新聞社前橋支局、東京新聞社前橋支局、朝日ぐんま、エフエム群馬、
まえばしCITY エフエム、群馬テレビ

お問い合わせ: まえばし市民ミュージカル実行委員会 080-6642-5739 (植松)

脚本・演出 / 新 陽一
作曲 / 神山 奈々
編曲・演奏 / 菊地 友夏
振付 / 勝見 由佳

忘れないでほしい
幾多の悲しみの果てに
今の平和があることを



チケット販売
昌賢学園まえばしホールにて販売



電子チケットは右記QRコードから
お申し込みください。

電車の場合 JR両毛線・前橋駅から徒歩8分

前橋駅南口を出て南へ直進、二つ目の信号「南町三丁目」を右折し、
約50メートル歩いた左側です。

自動車の場合 関越自動車・前橋ICより20分

国道17号を「前橋方面」に進み、利根川の「群馬大橋」を渡り、前
橋・玉村線との合流点である「表町一丁目」交差点を右折、
線高架下を通り、最初の信号を左折すると会館です。



「灰になった街」のストーリー

昭和16年12月、真珠湾攻撃大勝利の報に、日本中は沸き返っていた。それは関東の一角、群馬県前橋市も例外ではなかった。子どもや大人達の活気で賑わいを見せる桑町商店街の人々。日夜研究に明け暮れる理研研究室の研究者達。そして、少女らしい夢を見ながら健気に学校生活を送る前橋高等女学校生達…。

しかし、昭和17年も半ばを過ぎると戦局はすでに陰りを見せ始め、全ての資源が不足していくだけでなく、人々の生活を瞬間に圧迫していった。

そんな過酷な状況の中、理研研究者達が考え出したのは奇想天外な新兵器だった。昭和20年8月5日夜、B29の大編隊が前橋の街に襲いかかろうとしている。大混乱に陥る桑町商店街。空襲のさなか、女学生、研究者、街の人々は…。焼け跡の中、彼らに残された希望とは…

本作品は、昭和20年8月5日の前橋空襲の悲劇をテーマとしたミュージカルです。内容はフィクションですが、史実に基き組み立てられています。およそミュージカルらしからぬシリアスな内容ではありますが、笑いあり、涙あり、ロマンスありの楽しく心ときめく場面もあります。

作品に触れていただいた方々の心の中に、今一度、故郷への思いが芽生える、そんな作品になることを祈っています。

※このストーリーの骨格となる、前橋高等女学校、桑町商店街、理研前橋工場、堤ヶ岡飛行場、比刀根機防空壕などは、いずれも前橋ゆかりの地です。



※理研前橋工場は、実在の軍需工場でしたが、風船爆弾他の秘密兵器を開発したのは史実ではなく、純然たるフィクションです。

フェイスブック
まえばし市民ミュージカル
「灰になった街」
随時更新中



お問い合わせ: まえばし市民ミュージカル実行委員会 電話 080-6642-5739 (植松)